

医療安全認定臨床コミュニケーター

養成実習研修 2019 基礎編

— 臨床コミュニケーション実習（第10回） —

臨床コミュニケーションの基礎と医療事故とその予防

事前配布資料

会期 2019年5月20日(月)～21日(火)

会場 東京大学山上会館2階国際会議室

主催 国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局 国際医療リスクマネジメント学会本部

(〒)113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(電子メール) head.office02@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(参加者への注意)

受付開始 : 5月20日午前9時
5月21日午前8時30分

領収書は5月20日の朝に受付でお渡しします。

テキスト用ホームページを事前にお知らせします。印字版テキストはございません。
会場は無料WIFIもご利用いただけます。
インターネットに接続している携帯端末(スマートフォンやiPhoneなど)をご持参ください。
電子デバイスの貸し出しは行いません。

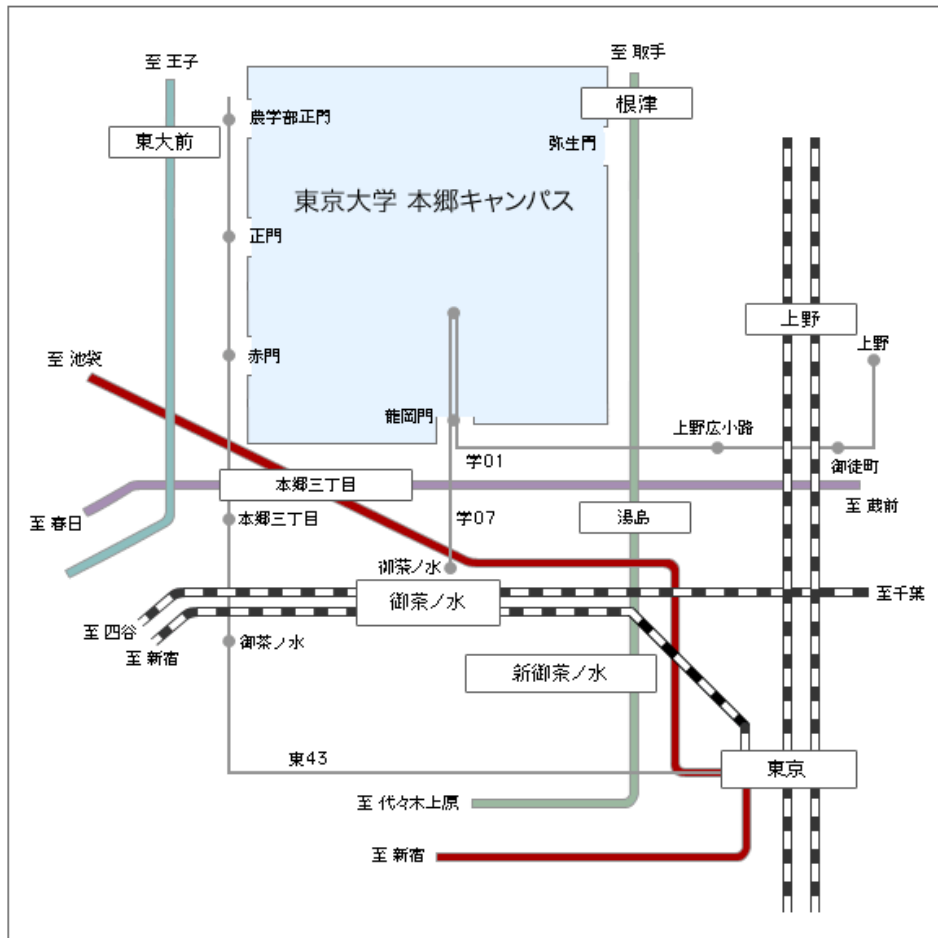
受講修了書は5月21日の終了時間の後にお渡しします。

多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者に迷惑になりますので遠慮ください。

本プログラムで使用した資料は知的財産保護法の対象です。

- (1) 本プログラムの受講者のみが、学会認定「医療安全認定臨床コミュニケーター(基礎)」の検定試験を受講する資格を有します。
- (2) 本プログラムは、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

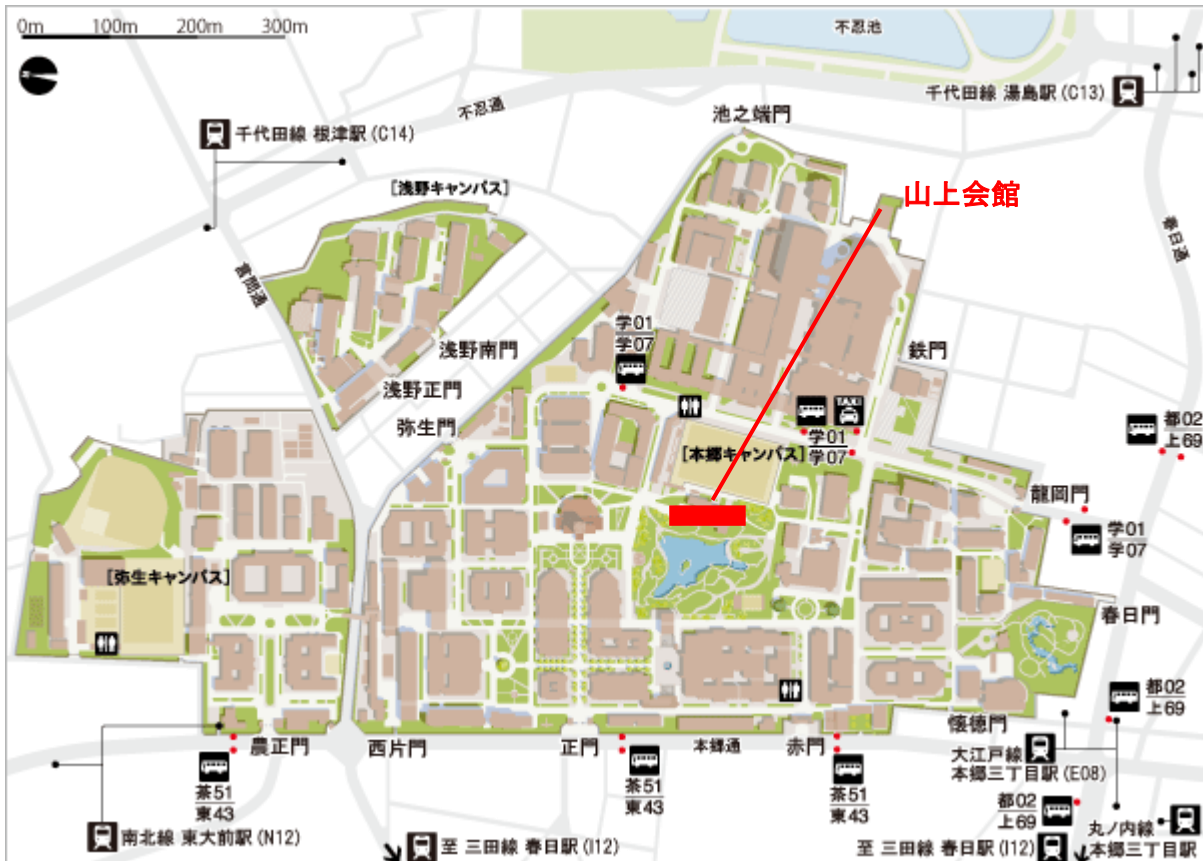
交通案内



最寄り駅		所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)		徒歩8分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)		徒歩6分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)		徒歩8分
東大前駅(地下鉄南北線)		徒歩1分
春日駅(地下鉄三田線)		徒歩10分
御茶ノ水駅 (JR中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶51駒込駅南口又は東43荒川土手操車所前行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用	学07東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR山手線等)	都バス利用	都02大塚駅前又は上69小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
		都02大塚駅前又は上69小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR山手線等)	学バス利用	学01東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内 TEL 03-5841-2320

東京大学山上会館 2階国際会議室



飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。
飲食店は下記をお勧めします。

- 山上会館 1階レストラン
- 山上会館地下 1階食堂
- 東大安田講堂前広場の地下の大食堂

プログラム

(第1日目) 2019年5月20日(月) 午前9時50分～午後5時

受付開始 午前9時

午前9時50分

開会 / ガイダンス

午前10時～午前11時30分

(講義1)

コミュニケーションバイアスと医療事故

酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

午前12時30分～午後3時30分

(講義2・実習)

臨床コミュニケーション基礎実習

井手口 直子 (帝京平成大学薬学部教授)

(内容) 講師は薬剤分野でのコミュニケーション能力の向上に関する様々な研究活動を行っており、その成果を踏まえた講義と実習が行われます。

午後3時40分～午後5時

(講義3)

患者相談の進め方

瀧本 禎之 (東京大学大学院医学系研究科医療倫理学准教授、同大学附属病院

患者相談・臨床倫理センターセンター長)

午後5時 第1日目閉会

(第2日目) 2019年5月21日(火) 午前9時～午後3時

入室開始 午前8時30分

午前9時～午前12時 (講義4・実習) 医療安全のためのコミュニケーション技術

新村 美佐香 (横浜病院グループ医療安全推進部長、菊名記念病院医療安全管理室室長)

(内容) 米国の医療安全分野では医療事故防止のための様々なコミュニケーション技術が開発されており、その主たる方法を解説します。

午後1時～午後3時 (講義5) 医師と患者の情報コミュニケーション

塚原 康博 (明治大学情報コミュニケーション学部教授)

(概要) 講師は講演タイトルの近著を刊行されました。その内容をご紹介します。

午後3時 全体閉